



ごあいさつ

株式会社シマヤは、2019年度より4年連続して、経済産業省と日本健康会議が進める健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に認定されました。

私たちはこれまで大切にしてきた「和して創る」、「自然の恵みを大切にし、『やさしく、おいしく、たのしく』にこだわり、和み商品を提供することにより、お客様の健康で豊かな楽しい食生活に貢献する」という理念のもと、これからも社員ひとりひとりが家族ともども、身も心も健やかでいきいきと、そして最高のパフォーマンスを発揮することができるよう、健康経営の取り組みを推し進めて参ります。



2022年10月

代表取締役社長 原田 道太



健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。（経済産業省ホームページ「健康経営優良法人認定制度」より転載）

1. 健康経営宣言

株式会社シマヤ 健康経営宣言

株式会社シマヤは、東洋水産グループ健康経営方針および株式会社シマヤ経営理念に基づき、会社にとってかけがえのない財産である社員とその家族の心身の健康の維持・増進を図り、いきいきとした職場で最高のパフォーマンスを発揮し、活力と生産性を共に向上させるべく「健康経営」の実現に向けた取り組みを推進することを宣言します。

☆東洋水産グループの健康経営☆

東洋水産グループは、
心身の健康の維持・増進に自ら努めるとともに、
いきいきと活力のある職場を創り、
より笑顔のある未来を
世の中の人々に提供し続けることのできる会社を目指します。

☆株式会社シマヤ 経営理念☆

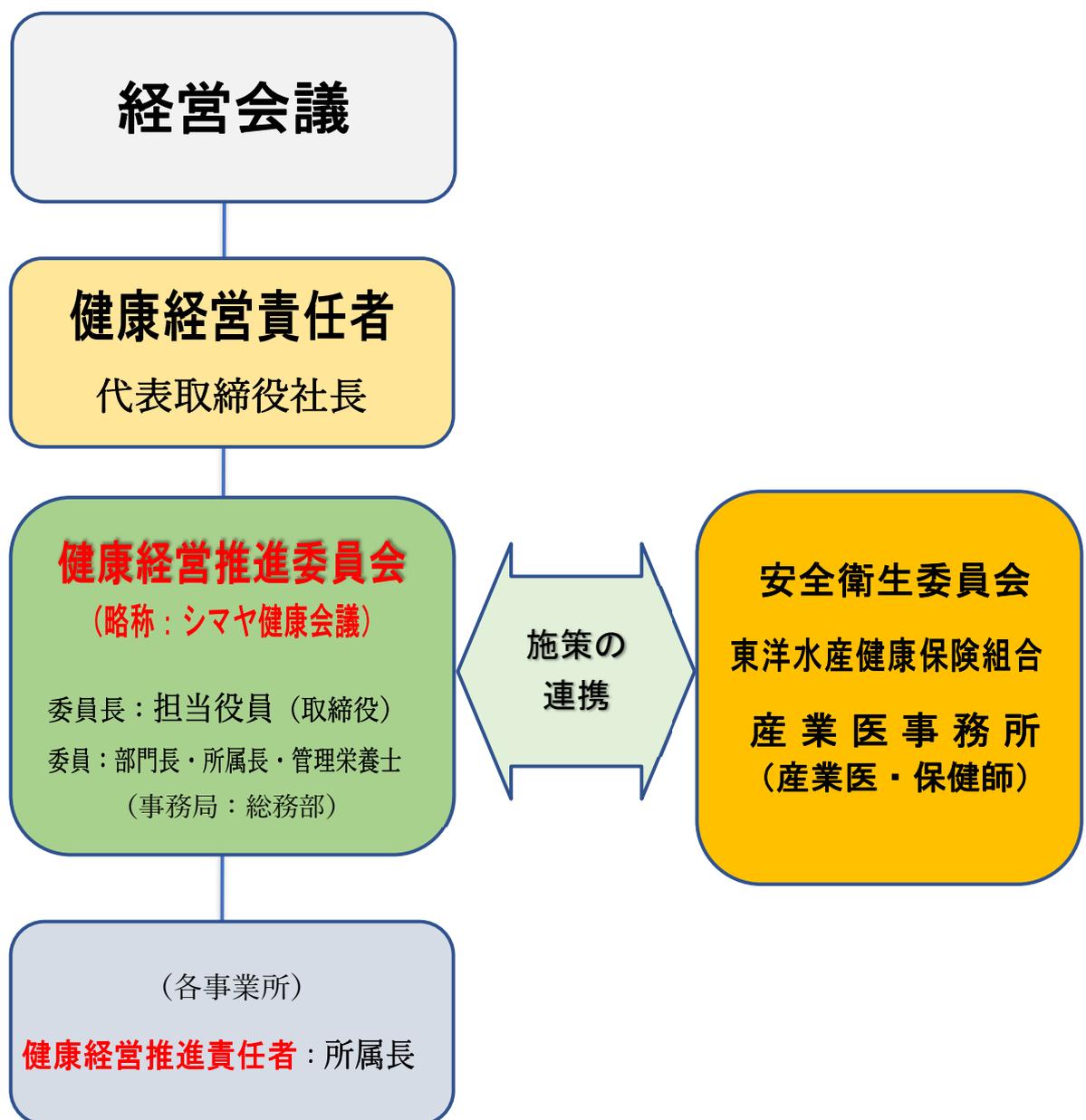
自然の恵みを大切にし、「やさしく、おいしく、たのしく」にこだわり、和み商品を提供することにより、お客様の健康で豊かな楽しい食生活に貢献します。

経営ビジョン「和して創る」

和食へのこだわりと、お客様との和、地球環境との和、地域社会との和、社員の和、お取引先様との和を通して、健康で楽しい食生活に貢献できる「和み商品」を提供し続けます。

2. 健康経営推進体制

私たちは、「社員と家族の健康」をとっても重要な経営課題のひとつであると考えており、**代表取締役社長を健康経営責任者**として、健康経営の取り組みを推し進めています。推進体制として、2018年11月に健康経営責任者の下、取締役を委員長、各部門の部門長や所属長を委員とした**健康経営推進委員会**（略称：シマヤ健康会議）を設置し、安全衛生委員会、産業医、保険者（東洋水産健康保険組合）と連携して健康経営実現に向けた施策の立案、実行と検証を行っています。



3. シマヤの健康課題と目標

1. 年次有給休暇の取得促進によるワーク・ライフ・バランスの実現 ～ 取得率 70%以上の維持に努めます

2017年度に健康経営の取り組みを開始するにあたり、まず、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、年次有給休暇（年休）取得率の向上に取り組むこととしました。そして、当時の政府目標（※）である「2020年度の年休取得率 70%」を、そのまま私たちの目標としました。

業務の分担や進め方の見直しによる業務量の平準化などと共に、経営層や役職者による声かけなどによって、年休を取得しやすい環境づくりを進めた結果、取り組み 3年目の 2019年度には 72.7%と 1年前倒しで目標を達成し、2020年度、2021年度はさらに取得率を向上させることができました。

2022年度以降も、「**年次有給休暇取得率 70%以上を維持する**」ことを目標として、継続的な取り組みを進めて参ります。

※ 第4次男女共同参画基本計画（2015年）における「2020年度末の年休取得率の成果目標」。2020年に「少子化社会対策大綱」で、「2025年までに取得率 70%を目標」と再設定された。



2. 受動喫煙防止とタバコ病予防

～ 2022年度喫煙者率 20%未満を目指します

健康経営に取り組む中で、受動喫煙を防止するために、2018年度に全ての事業所で屋内の喫煙所を廃止し、2019年度には社用車内での喫煙を禁止しました。また、タバコ病（※）予防のために、東洋水産健康保険組合の協力により、禁煙外来受診費用の補助を行い、喫煙者率の低減に取り組んでいます。



その結果、取り組み開始前に 25%を超えていた 40歳以上の喫煙者率は、**2021年度には 20.5%**にまで低下しました。

これらの施策を継続して実施し、取り組み開始から 5年後となる「**2022年度に喫煙者率 20%未満**」を目標としています。

※ COPD（慢性閉塞性肺疾患）をはじめとする、喫煙により発病リスクが高まったり、重症化しやすくなったりする病気の総称。肺がん、心筋梗塞、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、咽頭がん、口腔がん、膀胱がん、食道がん、胃がん、膵臓がん、歯周病などがある。

3. 疾病の早期発見と重症化予防

～ **二次検診受診率 100%の維持に努めます**

生活習慣病などの疾病の早期発見と重症化予防のため、健康経営責任者である社長をはじめとする経営層自ら、社員に対して二次検診の重要性を伝えています。シマヤ健康会議事務局の総務部や各部署の所属長からは、健康診断で所見がありながら二次検診受診の遅れている社員に対して、早期に受診するよう継続的に勧奨を行っています。

その結果、取り組み開始以前には 80%に届かなかった二次検診受診率が、2020 年度には 98.0%に、2021 年度には 100%へと上昇しました。

2022 年度以降も「**健康診断有所見者の二次検診受診率 100%を維持する**」ことを目標として、継続的な取り組みを進めて参ります。



4. 女性の健康課題への取り組み強化

～ **2022 年度までにセミナー受講率 100%を目指します**

働く女性の増加により男女が職場で関わる機会が増加しているにもかかわらず、女性特有の健康課題についての知識や理解が不足しているという課題を解決するため、男女共に学ぶ「女性の健康セミナー」を行っています。



2019 年度には産業医事務所の保健師、2021 年度には行政の保健師と「乳がん体験者コーディネーター(※)」の方を講師にお迎えし、対面とオンラインを併用して、男女問わず多くの社員が学ぶことができました。

「**2022 年度までにすべての社員がセミナーを受講**」し、女性の健康課題への理解を深めることを目標としています。

※ 乳がん体験者やその家族などを対象とし、「科学的根拠に基づいた、良質で信頼性の高い乳がん医療情報を提供し、かつ乳がん特有の医療情報などを、患者の言葉として伝えることができる人材」であると認定された資格。有資格者の多くが、「自身の体験を誰かのために役立てたい」と、患者支援や啓発活動などに携わっている。

4. 2021年度の健康経営の取り組み

1. シマヤでの取り組み

- | | |
|-------------------|--|
| (1) 生活習慣病重症化予防 | 健康診断有所見者への二次検診受診勧奨 |
| (2) メンタルヘルス | すべての社員を対象にストレスチェックを実施 |
| (3) ワーク・ライフ・バランス | ①すべての事業所で週1回以上のノー残業デーを設定
②年次有休の取得促進と時間外・休日労働の抑制 |
| (4) 女性の健康セミナー | 行政の保健師と乳がん体験者コーディネーターを講師に女性の健康課題を学習 |
| (5) 受動喫煙防止 | ①すべての事業所において屋内禁煙
②すべての社用車において車内禁煙 |
| (6) 食生活改善 | 社員向け飲料自動販売機や弁当メニューへの熱量表示 |
| (7) 新型コロナウイルス感染予防 | 体温測定、手指・共用部の消毒、換気の徹底、飛沫防止パーテーション設置、時差出勤・在宅勤務実施等 |

◆ シマヤ健康会議 オンラインセミナー ◆

2月16日(水) 10:00~11:40
開催決定! 本会議室より全国ZOOM配信
(2月末まで録画配信予定)

ご講話：
乳がん体験者コーディネーター
井上 裕香子 さん

山口県周南市生まれ。
PinkRing 西日本 branch代表。35歳で乳がんを告知される。2度の手術の後、フルタイムの仕事を経ながら、放射線治療、抗がん剤治療を経て、3年間の予定で現在も余命5年未満。自身の治療体験から、体験者によるサポートの必要性を感じ、乳がん体験者コーディネーター等の資格を取得。患者支援と共に、がん拠点病院などでの相談活動、行政、企業、学校などからの要請を受け、啓発活動に取り組んでいる。

**男女共に学ぶ
女性の
健康セミナー**

対象：全社員
協力：周南市 健康づくり推進課



2. 東洋水産および健康保険組合の協力による取り組み

- | | |
|----------|--|
| (1) 疾病予防 | ①人間ドック、脳ドック、婦人科検診の費用補助
②インフルエンザ予防接種の費用補助
③禁煙治療費の補助 |
| (2) 健康増進 | ①健保組合主催のウォーキングプログラムへの参加
②業務用体組成計を用いた健康測定会の実施
③東洋水産グループ大運動会への参加 |

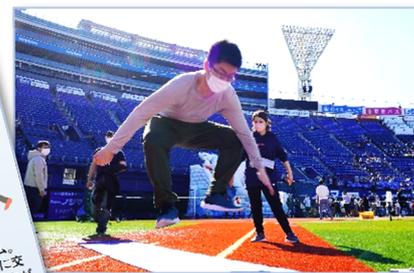
3. 行政との取り組み（本社所在地の山口県および周南市との協働）

(1) やまぐち健幸チャレンジ月間

2019年度より、やまぐち健幸アプリを利用したウォーキングイベントに3年連続して参加。2019年度、2020年度は、第1位となり県知事表彰（主催：山口県健康福祉部健康増進課）

(2) しゅうなんスマートライフチャレンジ 推進協賛事業者

山口県周南市の進める健康寿命をのぼす市民運動「しゅうなんスマートライフチャレンジ」の推進協賛事業者に登録し、「歩こう！階段チャレンジ」に参加。階段利用促進のステッカーを階段に貼付して啓発（主管：周南市健康づくり推進課）





健康経営推進委員会 事務局

〒745-0043 山口県周南市都町一丁目 57 番地

TEL 0834-32-7771 / FAX 0834-21-2342

<https://www.shimaya.co.jp/>